

北海道豊頃町、北洋銀行、ステラーグリーンとの
森林資源の活用によるカーボンニュートラルおよび
持続可能な社会の実現に向けた連携協定調印式を実施

SGホールディングスグループの佐川急便株式会社(本社:京都府京都市南区、代表取締役社長:笹森公彰、以下「佐川急便」)は、森林カーボンクレジット創出の支援事業を展開する株式会社ステラーグリーン(本社:東京都中央区、代表取締役社長兼CEO:中村彰徳、以下「ステラーグリーン」)および株式会社北洋銀行(本店:北海道札幌市、取締役頭取:津山博恒、以下「北洋銀行」)とともに、2026年3月11日(水)に、北海道豊頃町(町長:按田武、以下「豊頃町」)の森林資源の活用によるカーボンニュートラルの実現および持続可能な社会の構築に向けた連携協定(以下、「本連携協定」)を締結しました。

なお、豊頃町と佐川急便の2者間においては、防災・減災への協力などを盛り込んだ地域活性化包括連携協定も締結しています。



左から 佐川急便 取締役 本田恵一、豊頃町 町長 按田武様、
北洋銀行 帯広中央支店長 背戸田能章様、ステラーグリーン 代表取締役社長兼CEO 中村彰徳様

本連携協定により、4者は豊頃町における持続可能な森林保全活動を通じて、地域のカーボンニュートラル実現を目指します。さらに、環境価値の創出によって得られる収益を、森林保全や防災・減災対策、地域経済の活性化に循環させる仕組みづくりにも取り組みます。

これらの取り組みは、森林カーボンクレジットの創出・販売や、町内外への情報発信などを4者が連携して推進していきます。

■連携協定の概要

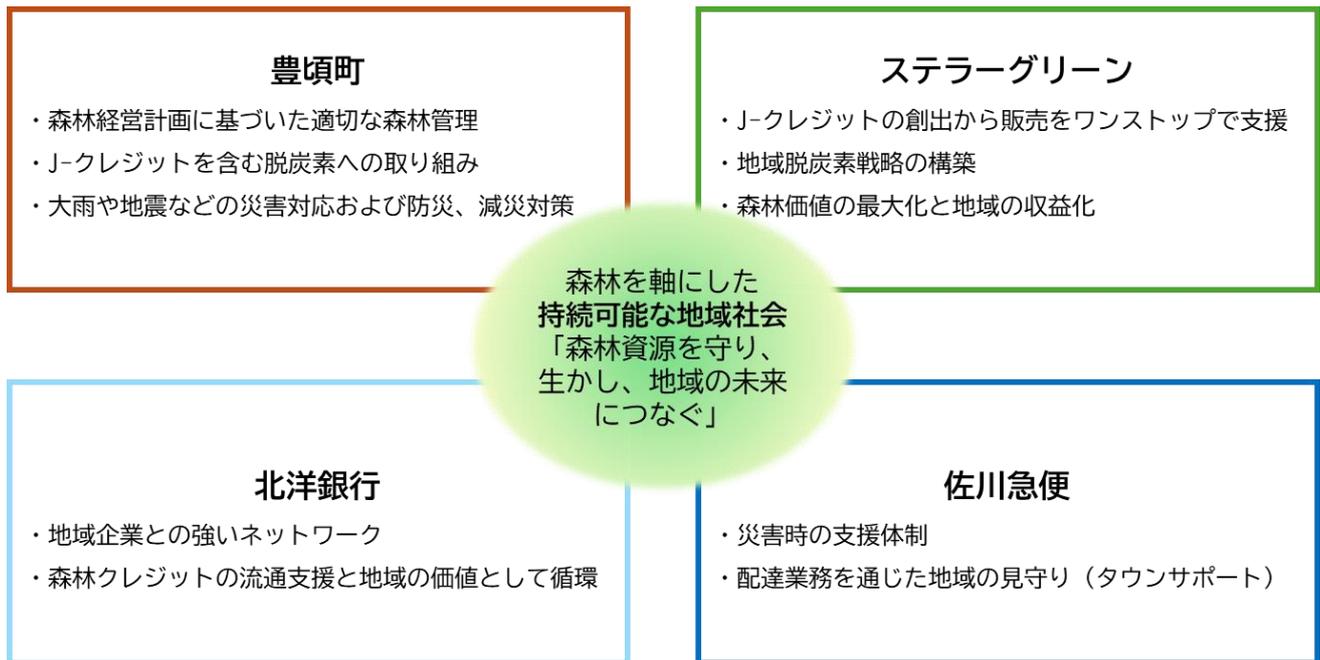
1. 締結日

2026年3月11日(水)

2. 連携事項

- (1) 脱炭素社会の実現に向けた取り組みに関する事項
- (2) 森林カーボンクレジットの創出にかかる実証事業に関する事項
- (3) 持続可能な一次産業の推進に関する事項
- (4) 森林資源を含むその他地域資源の活用及び関連事業の推進に関する事項
- (5) 天災時等における防災・減災対策及びレジリエンスの向上に関する事項
- (6) 関係者の事業を通じた地域との連携に関する事項
- (7) その他地域活性化に関する事項

(参考: 4者連携における各社の役割)



SGホールディングスグループは、純粋持株会社SGホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

<報道関係お問い合わせ先>

佐川急便株式会社 広報部 広報企画課

tel:03-3699-3614 mail:pr@sagawa-exp.co.jp